

長〜い愛着(オンラインショップ)

<https://JituyoKdawri.thebase.in>

お問い合わせは上記のサイトからできます。

京3号本格バードジム 組み立て説明書

内容品一覧

架台組み立てステップ1〜7

- ①キャスター一式 2個
- ②支柱 2個(左+右)
- ③支柱横梁 2本
- ④延長用支柱 1本
- ⑤ジム受け柱 1本

本体バードジム組み立てステップ①〜⑦

- ⑥ジム受け鉄パイプ 1本
- ⑦大リング 2個
- ⑧ぶらんこ小リング 1個
- ⑨噛じりおもちゃ 2個
- ⑩止まり木丸棒 2本

その他

- ⑪組み立て専用スパナ 2本(ボルトのナットを締める時、ボルトの頭とナットの両方にスパナを当てる事で空締め防止ができます)
- ⑫ボルト類一式(各部位にセット)
- ⑬結束バンド(各部位にセット)

本体バードジムの組み立て説明書①～⑦

⑥ジム受け鉄パイプ 1本

⑦止まり木丸棒 2本

⑧大リング 2個

⑨ぶらんこ小リング 1個

⑩噛じりおもちゃ 2個

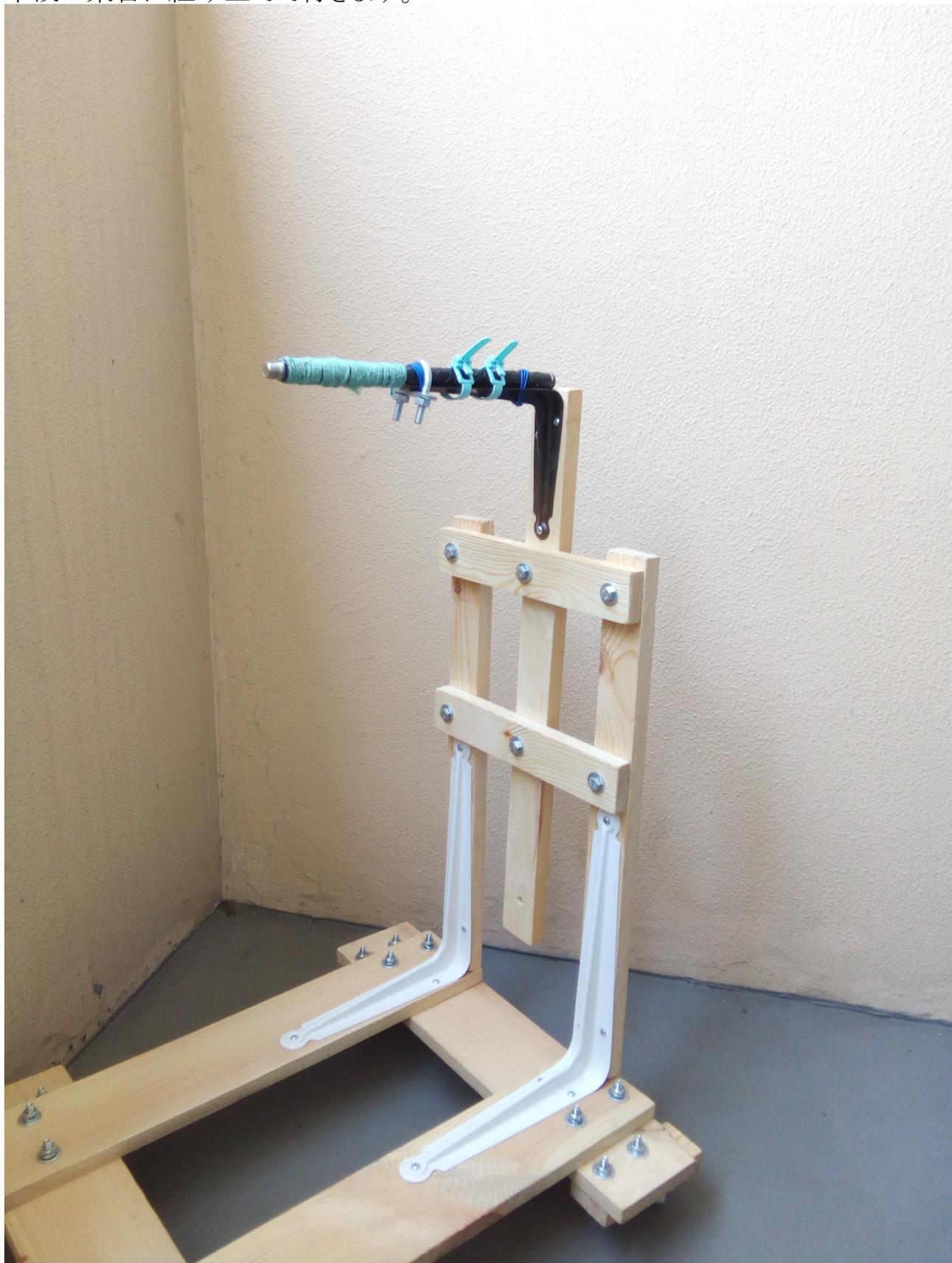
本体バードジム組み立てステップ①～⑦

ステップ① ジム受け鉄パイプの接続

⑥ジム受け鉄パイプを準備します。

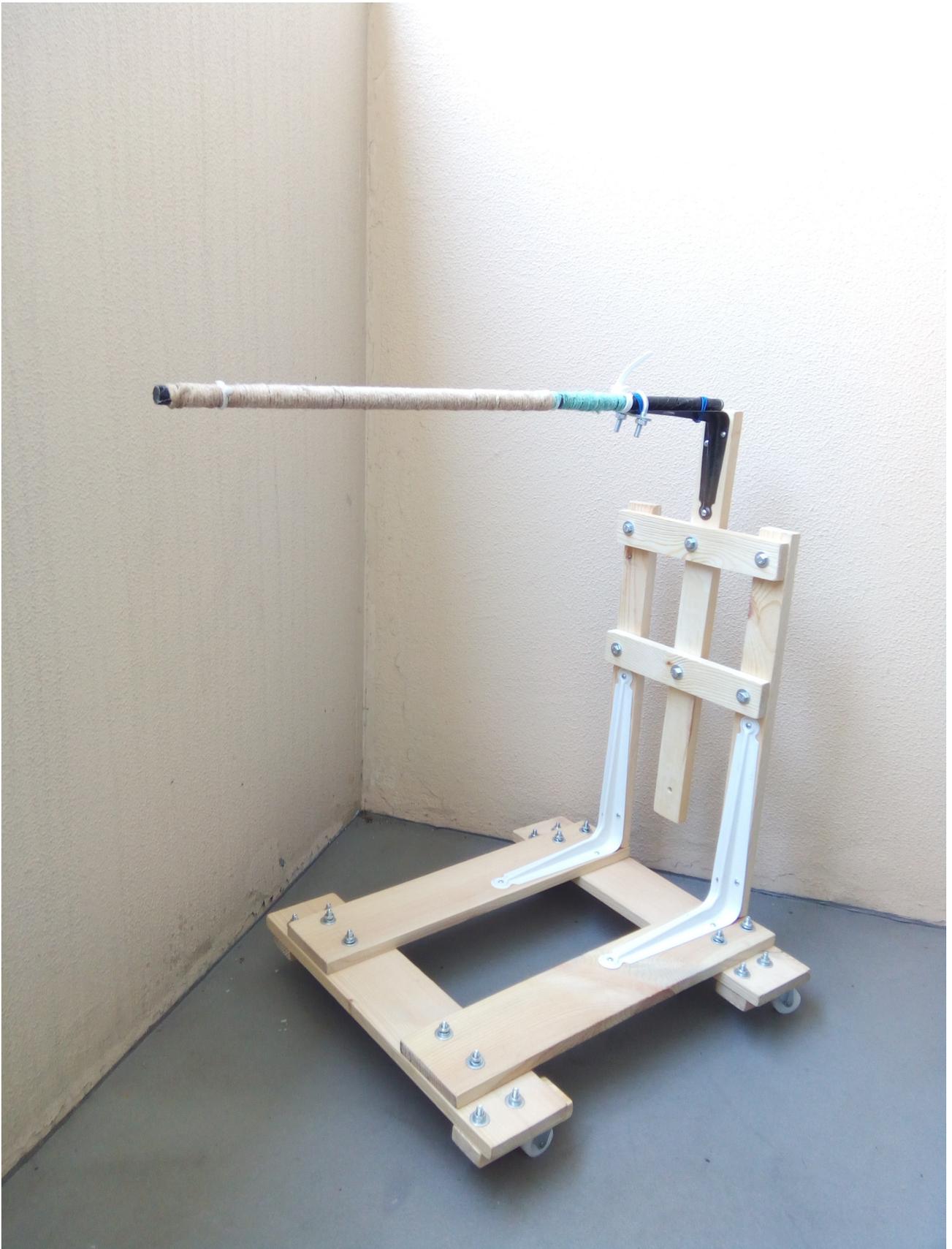


下段の架台に組み立てていきます。



結束バンドが2本セットしてます、後程使用します。

ジム受け鉄パイプをねじ込んで接続。



ステップ② 大リング取付

⑧大リング2個を準備



大リングは直線のある方が底部、その上が上部になります。

上部の丸環は、ジム受け鉄パイプに通すのに、緩い丸環と幾分ギリギリの丸環になってます。

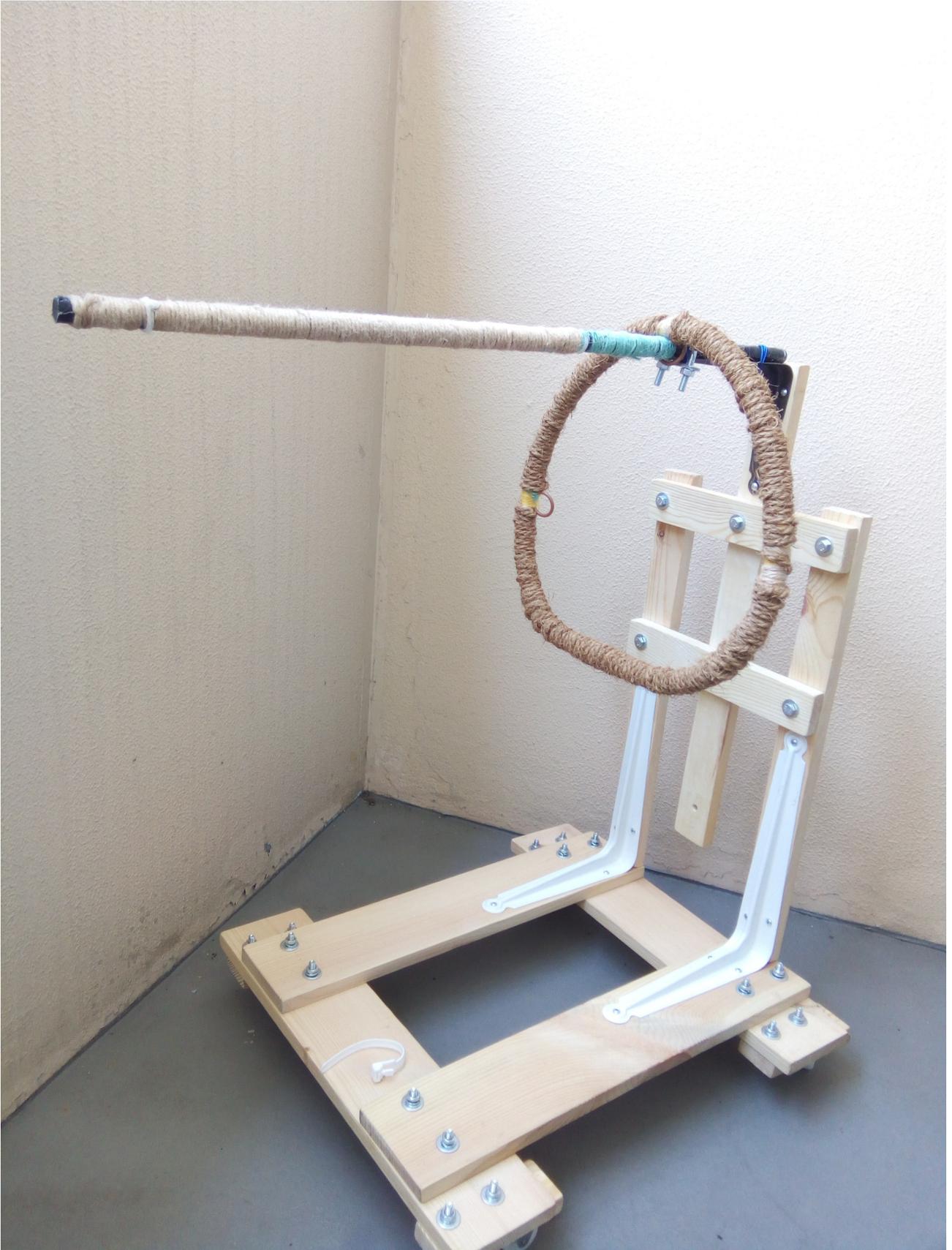
出来たら緩い丸環の方を奥の方にご使用下さい。

基本的にはどちらでも構いませんが、ズレ防止と解体の時を考慮しております。

1、最初に通すリングは、ジム受け鉄パイプ奥の止まる所まで通します。

2、奥まで通したらセットしてある結束バンドで、リングの前にズレ防止のストッパーとして締めておきます。

下の2つの画像参照。





2つ目のリング取付位置、ジム受けパイプ先端から約5cmの所に、白いヒモで印あり。

下の2つの画像参照



結束バンドでズレ防止。



ステップ③ 止まり木丸棒2本取付

⑦止まり木丸棒2本準備



止まり木丸棒にはヒモがついています、ヒモから先に丸環に通します。



ヒモをリングに巻いて結びます、結び目はリングの外側で止まり木の下部で結ぶ。





ステップ④ 縄梯子取付



縄梯子の取付位置で、2本の止まり木の平行がズレてきます。

これはリングをジム受けパイプに固定されていない為で、ハシゴ重さのバランスによりズレがでます。

取付位置を片方だけどちらかにズラスことで平行を確保できます。

それでも小鳥たちが乗ったら、ユラユラ揺れるので、あまり気になさらないようにしましょう。

構造上ズレは許容して設計しております。

そのおかげでユラユラ揺れる小枝の動きが表現できました。

下図参照



ステップ⑤ ⑨ぶらんこ小リング

⑨ぶらんこ小リング準備



ジム受けパイプに結んで垂らします。

取付位置は縄ハシゴから5cm位い高めがいいようです。

任意に色々試してください。



ステップ⑥ 噛じりおもちゃ取付

⑩噛じりおもちゃ2個準備



任意の位置で色々試してください。





ステップ1⑦ 完成です。

